

カセットプレーヤー

取扱説明書/Operating Instructions/ 使用说明书/

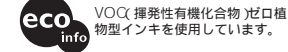
お買い上げいただきありがとうございます

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みください。製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



WM-EX621

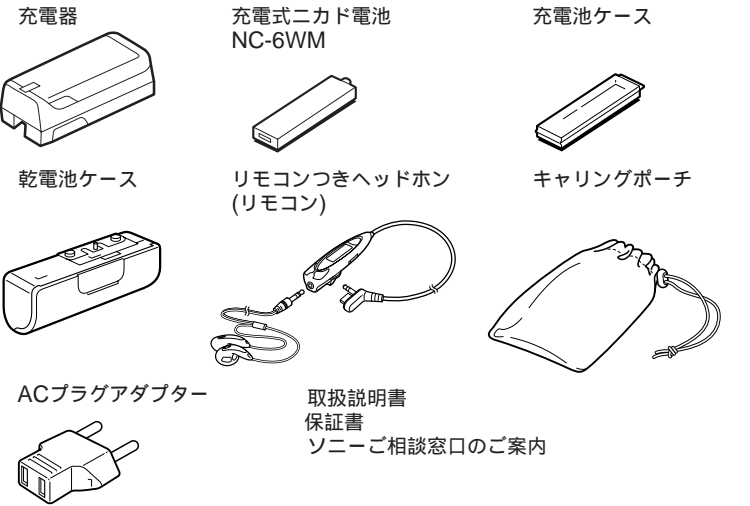
Sony Corporation ©2001 Printed in Malaysia



主な特長

- 充電式電池とアルカリ乾電池（別売り）の併用で約60時間再生ができる、スタミナタイプ。
- 語学学習にも便利な「キュー&レビュー」。
- 使いやすい液晶リモニコン。
- 1.6倍速の高速サーチで、前後9曲の頭出しをするAMS。
- お気に入り曲を繰り返し聞ける1曲リピート。
- テープ再生時に約12秒以上の無音部分が続くくとテープを自動的に早送りして次の曲を再生する、ブランクスキップ。
- カセットぶたがしっかり閉まる、ダブルロック機構。

付属品を確認



安全のために

- 付属の充電式電池を持ち運ぶときは、必ず付属の充電電池ケースに入れてください。ケースに入れずにコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管すると、電池の+と-がショートし、発熱することがあります。
- 乾電池や乾電池ケースはコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しないでください。乾電池の+と-、または乾電池ケースの端子が金属でつながるとショートし、発熱することがあります。

http://www.sony.net/

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

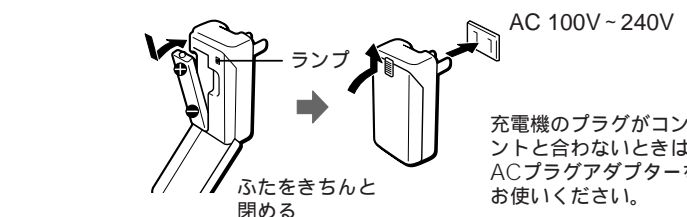
- ナビダイヤル 0570-00-3311 (全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)
- 携帯電話・PHSでのご利用は 03-5448-3311
- Fax 0466-31-2595

受付時間: 月~金 9:00~20:00 土・日・祝日 9:00~17:00

準備する

お買い上げ時には、充電式電池をまず充電してください。

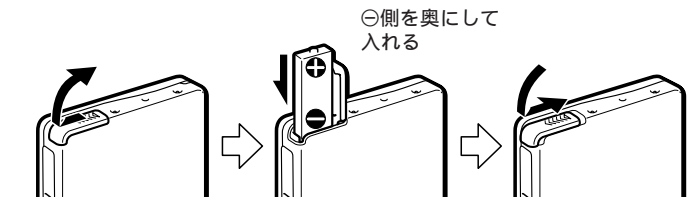
1 充電式電池を充電する



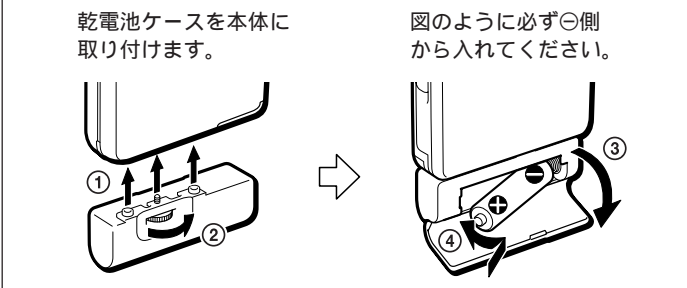
約1時間で充電完了です。

充電中はランプが点灯し、充電が完了するとランプは消えます。

2 充電式電池を入れる

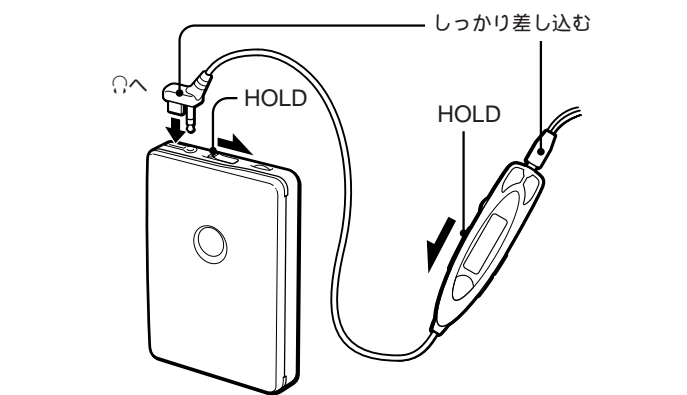


乾電池で使うときは



別売りのソニーアルカリ乾電池（単3形）を1本入れます。充電式電池と一緒に使うと長時間再生ができます。

3 リモニコンをつなぎ、ホールドを解除する



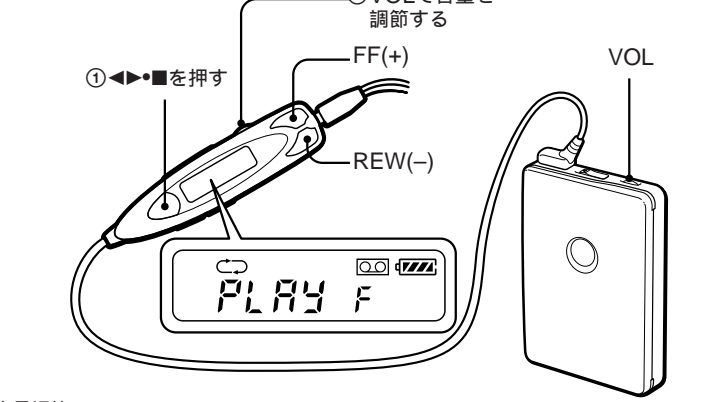
テープを聞く

TYPE I(ノーマル) TYPE II(ハイポジション) TYPE IV(メタル)のテープを自動的に判別し、再生します(オートテープセレクト機能)

1 カセットを入れる

- OPENつまみを矢印の方向にずらす
- ふたが少し開いたら手でふたを開ける
- テープのたるみを取ってテープ側を奥にして奥まで確実に入れる
- ふたを閉める

2 再生する



音量調節について リモニコンで音量調節するときは、本体のVOLつまみを6程度にします。本体で音量調節するときは、リモニコンのVOLつまみを最大にします。

リモニコンで操作するには

操作	押すボタン	動作の確認音 (リモニコン表示)
再生面の切り換え	再生中に◀▶・■を1秒以上	ふた側(FWD)の面スタート: ビ("F") / 本体側(REV)の面スタート: ビ("R")
停止	再生中に◀▶・■を1回	ビ
早送り/巻き戻し*	停止中にFF/REW	ビ("FF") / "REW"が点灯
音を聞きながら再生	再生中にFFを押し続ける。	ビ("FF") / "REW"が点滅 / ボタンから手を離すとビ
音を聞きながら巻き戻す(レビュー)	再生中にREWを押し続ける。	再生に戻る
早送りして反対面再生(スキップリバー)	停止中にFFを2秒以上押し (FFが点滅)	ビ ビ ビ、ビ、...
巻き戻して最初から再生(オートプレイ)	停止中にREWを2秒以上押し ("REW"が点滅)	ビ ビ ビビ、ビビ、...

*早送り、巻き戻し中に◀▶・■ボタンを押すと再生状態になります。

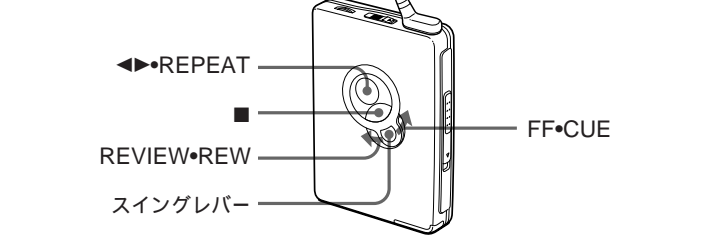
リモニコンで操作するには

再生面の切り換え	再生中に◀▶・■を1秒以上	動作の確認音 (リモニコン表示)
ふた側(FWD)の面スタート: ビ("F")	本体側(REV)の面スタート: ビ("R")	
停止	再生中に◀▶・■を1回	ビ
早送り/巻き戻し*	停止中にFF/REW	ビ("FF") / "REW"が点灯
音を聞きながら再生	再生中にFFを押し続ける。	ビ("FF") / "REW"が点滅 / ボタンから手を離すとビ
音を聞きながら巻き戻す(レビュー)	再生中にREWを押し続ける。	再生に戻る
早送りして反対面再生(スキップリバー)	停止中にFFを2秒以上押し (FFが点滅)	ビ ビ ビ、ビ、...
巻き戻して最初から再生(オートプレイ)	停止中にREWを2秒以上押し ("REW"が点滅)	ビ ビ ビビ、ビビ、...

*早送り、巻き戻し中に◀▶・■ボタンを押すと再生状態になります。

⚠ カセットぶたを開けるときは、テープが停止していることを確認してください。動作中にカセットぶたを開けるとテープがたるみ、テープを傷めるおそれがあります。

本体で操作するには



操作	操作のしかた	動作の確認音
再生	◀▶•REPEATを押す。	ふた側(FWD)の面スタート: ビ
再生面の切り換え	再生中に◀▶•REPEATを押す。	本体側(REV)の面スタート: ビビ
停止	■を押す。	ビ
早送り/巻き戻し*	シングルプレーを停止中に▶FF CUE / REVIEW REW ◀の方向に1回ずらす。	ビ
音を聞きながら早送りする(キュー)	シングルプレーを再生中に▶FF CUEの方向にずらしたままにする。	ビ ボタンから手を離すとビ 再生に戻る
音を聞きながら巻き戻す(レビュー)	シングルプレーを再生中に◀REVIEW REW ◀の方向にずらしたままにする。	ビ ビ ビ、ビ、...
早送りして反対面再生(スキップリバー)	シングルプレーを停止中に▶FF CUEの方向に2秒以上ずらしたままにする。	ビ ビ ビ、ビ、...
巻き戻して最初から再生(オートプレイ)	シングルプレーを停止中に◀REVIEW REW ◀の方向に2秒以上ずらしたままにする。	ビ ビ ビビ、ビビ、...

*早送り、巻き戻し中に◀▶•REPEATを押すと再生状態になります。

その他のテープ操作

好きな曲を頭出しする(AMS—オートミュージックセンサー) 最大9曲までとほすことができます。

早送りして何曲か先の曲を再生するには リモニコン:再生中にFFを2秒以上押し曲数回押し。 本体:再生中にシングルプレーを▶FF CUEの方向に2秒以上押し曲数回押し。 「ビ」と言う確認音のあと、早送りされ、あと1曲になると「ビビビビ、ビビビビ、…」と鳴ります。

巻き戻して何曲か前の曲を再生するには リモニコン:再生中にREWを戻したい曲数回押し。 本体:再生中にシングルプレーをREVIEW REW ◀の方向に戻したい曲数回押し。 「ビ」と言う確認音のあと、巻き戻され、あと1曲になると「ビビビビ、ビビビビ、…」と鳴ります。

聞いている曲を繰り返し再生する(1曲リピート) 1曲リピートを始めるには リモニコン:再生中に◀▶・■をすばやく2回押す。 本体:再生中に◀▶•REPEATを2秒以上押し。 「ビビビビ」と言う確認音のあと、リモニコン表示窓に「REP」が点灯します。巻き戻し中は「ビビビビ」が繰り返し鳴ります。「REP」は点滅

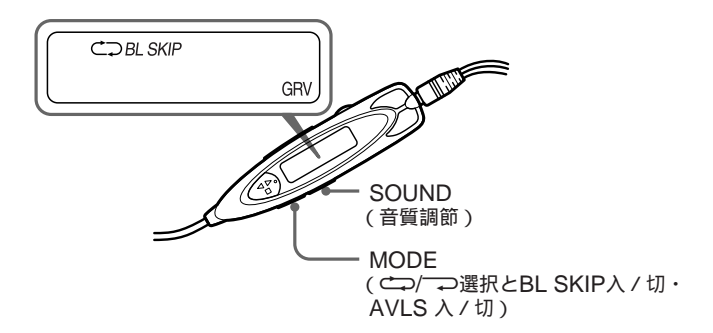
1曲リピートを解除するには リモニコンの◀▶・■または本体の◀▶•REPEATを1回押す。

AMS、1曲リピートが正しく動作しないことがあります

- AMSや1曲リピート機能では曲間の4秒以上のあき(無音部分)を見つけて頭出しをしています。あきが4秒未満のときや曲間に雑音があるとき、曲の直前や直後にボタンを押したときは、頭出しができないことがあります。また、曲中に音の小さい部分や長い無音部分があると、そこで頭出しをすることがあります。
- AMSや1曲リピート中に頭出しができないことがありますが、故障ではありません。詳しくは「故障かな?」をご覧ください。

▶テープを聞く - 応用

いろいろな聞きかたをする



◻ テープ走行のしかたを選ぶ (テープの走行方法とブランクスキップ)

テープの走行方法(◀または▶)と、ブランクスキップ機能の入/切ができます。ブランクスキップ機能が働いているときは(「BL SKIP」点灯) 曲間の長いあきをとばして次の曲の頭出しをします。

リモニコンのMODEボタンを押して、走行方法を選びます。

▶	両面を繰り返し再生します。
◀▶	両面を繰り返し再生し、曲間の長いあきをとばします。
▶▶	両面を1回ずつ再生*します。
◀▶▶	両面を1回ずつ再生*し、曲間の長いあきをとばします。

*本体側の面から始めたときは、本体側の面のみを再生します。

ブランクスキップが正しく動作しないことがあります

- ブランクスキップでは曲間に12秒以上のあきを見つけたと、早送りして次の曲を再生しています。録音した機器によっては曲間のあきが完全な無音部分にならないため、ブランクスキップが動作しないことがあります。また、小さい音が長く続く部分があると、曲の途中で早送りすることがあります。その場合は、MODEボタンを押し、ブランクスキップを解除してください。
- ブランクスキップ中に、無音部分で再生を始めることがあります。故障ではありません。詳しくは「故障かな?」をご覧ください。

◻ 好みの音に調節する

リモニコンのSOUNDボタンを繰り返し押します。押すごとに表示が次のように切りかわります。

表示	音質
表示なし	通常の音質
RV	REVIVE(リバイブ):高音を強調(古いテープなど高音にメリハリがないテープを再生するとき)
MB	MEGA BASS(メガベース):低音を強調
GRV	GROOVE(グルーブ):低音をより強調

GROOVEにしたときに音がはずんだように聞こえる曲では、本体の音量を下げるか、他の音質を選んでお聞きください。

テープ走行方法、ブランクスキップ、音質の設定は電池を交換するまで記憶されています。電池を交換すると解除されます。

◻ 音もれを抑え耳にやさしい音にする (AVLS-オート・ボリューム・リミッター・システム・快速音量)

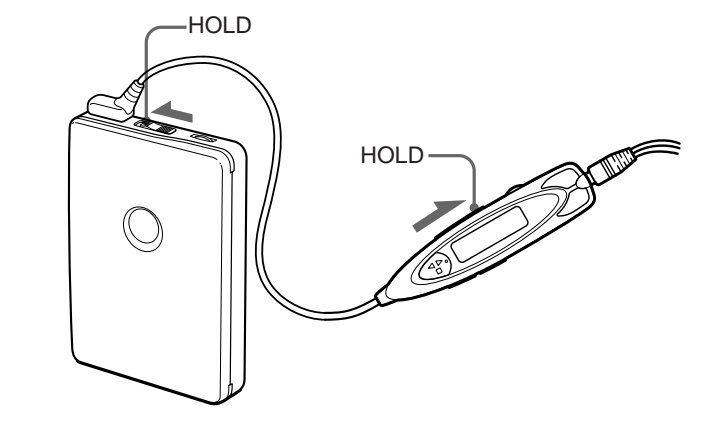
「AVLS」が点灯するまで、リモニコンのMODEボタンを押したままにします。

AVLSを解除するには 「AVLS」が消灯するまでMODEボタンを押したままにします。

AVLSの設定は電池を交換するまで記憶されています。電池を交換すると解除されます。

ご注意 早送り、巻き戻し中はMODEボタンとSOUNDボタンは使えません。

誤操作を防ぐ(ホールド機能)



本体またはリモニコンのHOLDスイッチを矢印の方向にずらして、それぞれの誤操作を防ぎます。

▶電源

乾電池・充電式電池の取り替え時期は

電池が消耗すると、リモニコンの表示でお知らせします。テープ走行が不安定になったり、雑音が多くなったあと、自動的にテープは停止します。乾電池は新しいものと交換し、充電式電池は充電し直してください。乾電池は、ソニーアルカリ乾電池のご使用をおすすめします。

電池の残量がなくなると、リモニコンの表示でお知らせします (電池交換お知らせ機能)

リモニコン表示

意 義

残量は充分です。 残量が少なくなってきました。 電池が消耗しています。しばらくすると、本体の動作が止まります。

ご注意

- *100%充電されていない充電式電池を入れても、リモニコンの残量表示がすべて点灯することがありますが、充電量(充電時間)が少なければ、持続時間は短くなります。
- *早送りや巻き戻し中、または極端に温度が低い場所で使用しているときは、残量が少く表示されることがあります。

電池の持続時間	(JEITA*)
使用電池	テープ再生時
充電式ニカド電池NC-6WM(100%充電にて)	約14時間
ソニーアルカリ乾電池LR6(SG)**	約46時間
充電式ニカド電池とソニーアルカリ乾電池の併用	約60時間

*JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。(ソニーHFシリーズカセットテープ使用)

**日本製ニカド電池とソニーアルカリ乾電池LR6(SG)で測定しています。

- ご注意
- 電池持続時間は、周囲の温度や使用状態、電池の種類により短くなる場合があります。
 - マンガン乾電池や消耗した乾電池・充電式電池でご使用になると、ブランクスキップ、AMSや1曲リピートが正しく動作しない場合があります。新しいアルカリ乾電池に交換するか、充電式電池を充電してください。

▶その他 お手入れ

よい音でテープを聞くために 10時間程度使ったら、別売りのクリーニングカセット(C-1KW/CHK-1W)でヘッド、ピンチローラーをきれいにしてください。

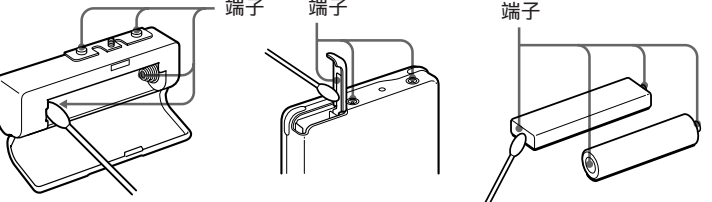
クリーニングカセットは指定のものをお使いください。他のクリーニングカセットを使うと故障の原因となることがあります。

本体表面が汚れたときは 水気を含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきます。シンナーやベンジン、アルコールは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

海外での充電式電池の廃棄について 各国での法規制にしたがって廃棄してください。

ヘッドホンおよびリモニコンのプラグのお手入れについて 常によい音でお聞きいただくために、プラグをときどき柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。汚れていると、雑音の原因になることがあります。

端子のお手入れについて 定期的には図の各端子や充電器などの端子を綿棒や柔らかい布などで、きれいにしてください。



保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が付添されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容を確かめのため、大切に保存してください。
- 保証期間は、日本国内ではお買い上げ日より1年間、海外では90日です。
- 海外での修理やアフターサービスについてご不明な点は、保証書に記載の海外ソニーサービス特約店にお問い合わせください。

アフターサービス 調子が悪いときはまずチェックを この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。それでも具合の悪いときはサービスへ

テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。海外では、海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

保証書の内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。部品の保有期間について

当社はカセットプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、サービス窓口にご相談ください。

万一故障した場合は、内部を開けずにテクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。海外では、保証書に記載の海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

使用上のご注意

- 充電について
- 付属の充電器では指定の電池以外は充電しないでください。
 - お買い上げ時や長い間使わなかった充電式電池は、持続時間が短くなります。これは電池の特性によるもので、数回使えば充分充電されるようになります。
 - 充電が終わったら、早めに充電器をコンセントから抜いてください。長時間差したままにすると、電池の性能を低下させることがあります。
 - 充電中は充電器や充電式電池が熱くなりますが、危険はありません。
 - 充電式電池は約300回充電できます。

日本国内での充電式電池の廃棄について ニカド電池は、リサイクルできます。不要になったニカド電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って充電式電池リサイクル協力店へおNi-Cd 持ちください。

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店に関するお問い合わせ先: 社団法人電池工業会 TEL: 03-3434-0261 ホームページ: http://www.baj.or.jp

海外での充電式電池の廃棄について 各国での法規制にしたがって廃棄してください。

取り扱いについて

- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- リモニコンやヘッドホンのコードを強く引っばらないでください。
- 次のような場所には置かないでください。
 - 温度が非常に高いところ(60以上)
 - 直射日光のある場所や暖房器具の近く。
 - 窓を開けきった自動車内(特に夏季)
 - 風呂場など湿気の多いところ。
 - 磁石、スピーカー、テレビなど磁気を帯びたものの近く。
 - ほこりの多いところ。
- 温度が高いところ(40以上)や低いところ(0以下)では液晶表示が見にくくなったり、表示の変わりがたがゆっくりになることがあります。常温になればもとに戻ります。
- 長い間本機を使わなかったときは、1度本機を数分間再生状態にしてからお使い始めください。
- 動作中はカセットぶたを開けないでください。テープがたるみ、テープを傷めるおそれがあります。テープがたるんでしまったときは、必ずたるみを取ってから使用してください。
- 長時間テープについて90分をこえるテープはなるべくお使いにならないでください。テープが非常に薄いため、動作が不安定になって音がゆれたり、まれに機械に巻き込まれる場合があります。また、音が小さかったり、高音のひびが悪くなることがあります。
- 付属のヘッドホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはテクニカルインフォメーションセンター、お客様ご相談センターにご相談ください。

ヘッドホンについて

付属のヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、ヘッドホンで聞くときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

リモニコンについて

付属のリモニコンは本機専用です。また、他機種に付属のリモニコンで本機の操作はできません。

